石積みの子だより 大津市立坂本幼稚園　3月

３月になりました。なんと１年の早かったことか…。少しずつ陽の光に春を感じるようになり、もうすぐ次の季節がやってきます。子どもたちは上の学年に向かうことへの期待と喜びに胸がいっぱいですが、やはりどこか気持ちが落ち着かないこともあるようです。５歳児は 15 日まで、３，４歳児は 22 日まで、残すところあとわずかとなりました。今年度の締めくくりをしっかり行っていきたいと思います。

創立 50 周年記念事業　世界に１つだけの絵完成

たくさんの保護者の皆さんにご協力いただき、５枚の布が１枚につながりました。ありがとうございました。
今月中に、東京に送り、４月にフランス（パリ）に運ばれます。子ども達 108 人の絵が描かれた素敵な作品です。
出来れば今学期中にもう一度保護者の皆さんにお披露目できる日があればと考えています。

なかよしハウスお披露目

なかよしハウスの屋根を修理してくださった、吹田さんと上嶋さんをお招きし、お披露目会を行いました。

大事にするよ！

お家の壁は少し丸みがあるので、子どもたちにスポンジのスタンプで押してもらい、可愛い模様をつけてもらいました。中には人工芝を敷き、これまで以上に人気の場所になりました。

ぴかぴか大作戦！

年長の子ども達が、幼稚園中をきれいにしようと、毎回様々な場所をきれいにしてくれています。
本棚の整理や廊下の掃き掃除、靴箱の中も小さい箒とちりとりで一生懸命お掃除しています。片づけることは心を整えることにつながります。遊んだ場所や気持ちを整えて幼稚園生活を締めくくってほしいと思います。

３月４日　お別れ会

４日はお別れ会でした。それぞれの学年に応じた年長児へのありがとうの思いを言葉やプレゼントにして、贈りました。「感謝の気持ち」を言葉にすることで、見えないものが実感でき「お別れ」を意識することにつながっていきます。この日のために、それぞれの学年で準備をしてきた時間の中に「心」を育む取り組みがありました。

今できる精一杯を
プレゼントに

お花のトンネル
しっかり持つよ

初めての司会

　子どもたちは様々な経験を重ね、出来ることが多くなり、やりたいことも増えてきました。どの子も次の学年に上がることをとても楽しみにしています。表情にもその意欲が現れています。４月が本当に楽しみです。
　そして、年長の子ども達は入学という大きな節目を迎えるにあたり、期待と共に不安な気持ちも抱いているようです。小学校は楽しみでもありますが、慣れた幼稚園という環境から離れることや、今よりもっと大きな集団での生活が始まるということなど、周りからの様々な情報に心がざわざわしてしまい、これまでになくお家の人に甘えたり、少し涙もろくなったりと、色々な姿や態度に現れたりします。そんな時はどうぞ膝の上に乗せてあげたり、じっくり話を聞いてあげたり、不安な気持ちを受け止めてあげてください。そして残りの幼稚園生活を、一日一日味わいながら楽しく過ごしてほしいです。私たちもそのようにかかわりたいと思います。